

施工・使用方法に 起因する トラブル防止情報

トラブル解消!!



やります
「生活環境企業」。



目 次



< 施工起因トラブル情報 >

(1) 水栓関連	水石けん集中供給装置「水石けんが漏れる」 のお知らせ	2ページ
(2) トイレまわり関連	① 連立小便器感知洗浄システム「洗浄しなくなった」 のお知らせ	3ページ
(3) ウォシュレット関連	① NEWネオレスト「電源コードが挟まっている」 のお知らせ	4ページ
(4) 給湯機関連	手洗元止め式電気温水器「本体より漏水する」 のお知らせ	5ページ
(5) 洗面所関連	洗面器「排水金具から漏水する」 のお知らせ	6ページ
(6) 浴室関連	① 段差解消折戸「床下に漏水した」 のお知らせ	7ページ
	② 段差解消折戸「折戸が倒れてくる」 のお知らせ	8ページ

< 施工のポイント情報 >

(1) トイレまわり関連	① 新商品「ワンダーリモデルコンビ」施工のポイント のお知らせ	9ページ
	② 新商品「手洗器付トイレキャビネット」施工のポイント のお知らせ	10ページ
(2) 洗面所関連	「ハイクオリティ化粧鏡アーチデザインシリーズ」施工のポイント のお知らせ	11ページ

< お詫び >

	【誤記訂正】 「新コンポーネット・Jシリーズ あこがれ」給水位置の件	12ページ
--	---------------------------------------	-------

< その他 >

	【お願い】 取扱説明書の確実な配布お願いについて	13ページ
--	-----------------------------	-------

水石けん集中供給装置「水石けんが漏れる」のお知らせ

事 象

水石けん集中供給装置において
水石けんが床に漏れる。

対象品番:TES120

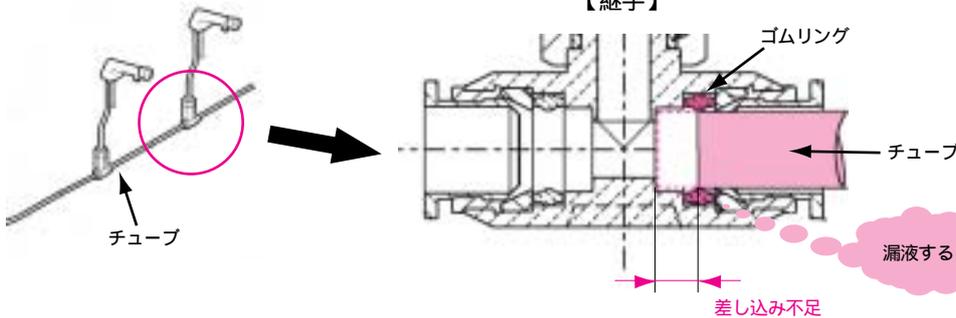


なぜ？

原 因

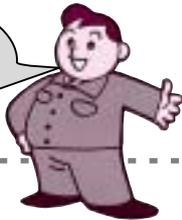
水石けん用チューブの差し込みが不十分なためです。

【継手】



ゴムリングを通過していないためシール不良となる。

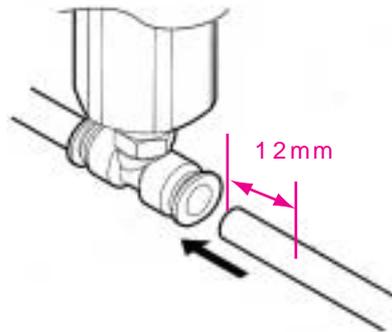
もう
だいじょうぶ！



これで解決

水石けん用チューブは最後まで確実に差し込んでください。

ゴムリングの抵抗のため途中で
重くなるが、最後まで押し込む。



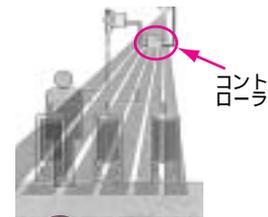
チューブ差し込み寸法は
12mm。

*接続後、チューブを引張り抜けないことを確認してください。

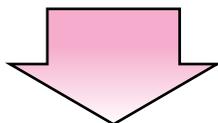
連立小便器感知洗浄システム「洗浄しなくなった」のお知らせ

事象

連立小便器感知洗浄システムにおいて
コントローラが焼損し、作動不良になった。

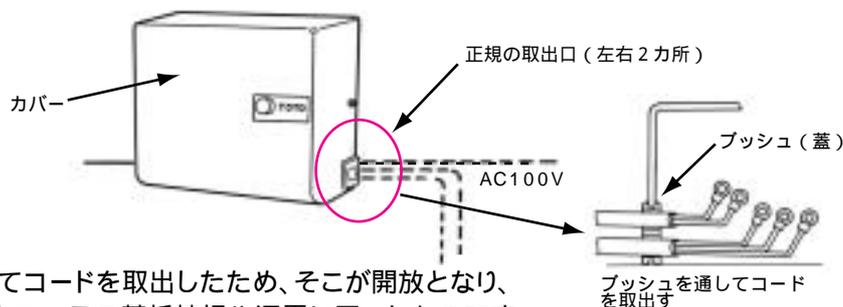


対象品番:TEF45CN



原因

正規の取出口以外からコードを取出したためです。



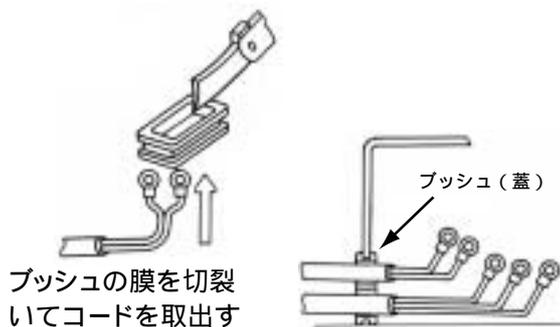
カバーを切り欠いてコードを取出したため、そこが開放となり、
埃が侵入してコントローラの基板焼損や漏電に至ったものです。

もう
だいじょうぶ!



これで解決

コードは、必ずカバーに設けている**左右どちらかの
取出口**から、プッシュ(蓋)を通して取出してください。



埃は空気中の水蒸気を吸込むため、焼損の原因になります。

NEWネオレスト「電源コードが挟まっている」のお知らせ

事 象

電源コードがウォシュレット本体と
便器の間に挟まっている。

対象：NEWネオレスト(CES9921B、CES9911B)



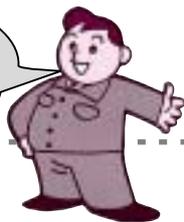
なぜ？

原 因

電源コードを「電源コード取出口」に通さなかったためです。
(コードが問題なくコンセントに届くため、挟み込んでいることに気付かなかった)



もう
だいじょうぶ!

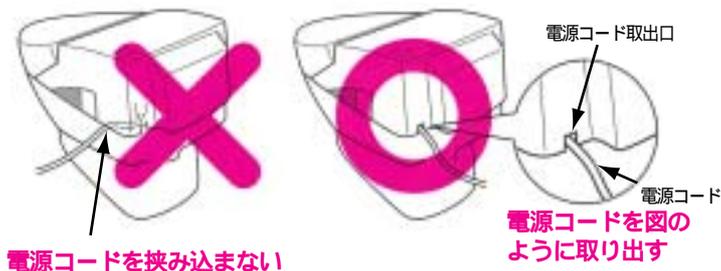


これで解決

電源コードは、必ず「電源コード取出口」に通してください。

ご注意

ウォシュレットを取り付ける際、電源コード
を便器との間に挟み込まないでください。



商品には上記の「注意書ラベル」を貼りますので是非ご確認ください。

手洗用元止め式電気温水器「本体より漏水する」のお知らせ

事象

手洗用元止め式電気温水器を設置してまもなく本体より漏水した。

対象:湯ぼっと1 ハンドル水栓タイプ(RE01)

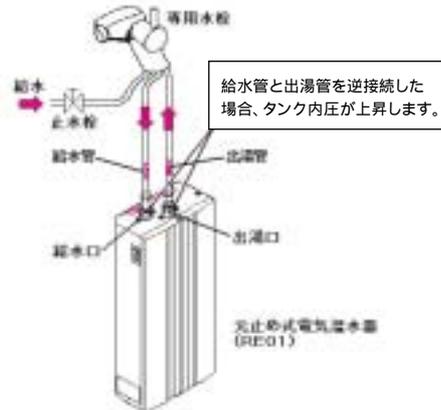


なぜ？

原因

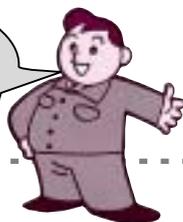
給水管と出湯管を逆接続したためです。

給水管と出湯管を逆接続すると、給水口側にある定流量弁が湯路を塞ぐ形になるため、給水元圧がタンク内に大きくかかるようになり、樹脂製タンクが割れたものです。



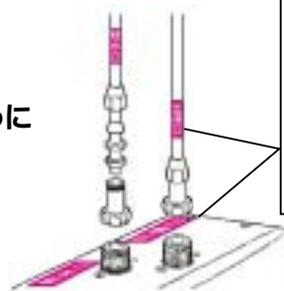
元止め式専用水栓を使用しなかった場合も、タンクが変形し、漏水に至ります。
(沸かし上げ時の膨張水が排出できず、タンク内圧が上昇)

もう
だいじょうぶ!



これで解決

給水管と出湯管は、逆接続にならないように正しく接続してください。



専用水栓の給水・出湯管と電気温水器の接続口には、給水と出湯を示すラベルを貼っています。それぞれのラベルが一致していることを確認して接続してください。

*水栓は必ず元止め式専用水栓をご使用ください。

洗面器「排水金具から漏水する」のお知らせ

事 象

洗面器の排水金具取付け部から漏水する(涙漏れ)。

対象:洗面器用排水金具全般

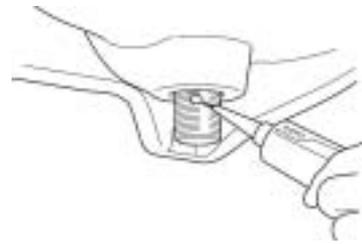


涙漏れ

なぜ？

原 因

排水金具ねじ部にメジシールまたはPシールが塗布されていないためです。



もう
だいじょうぶ!



これで解決

ねじ部上方に必ずメジシールまたはPシールを塗布し、シールしてください。

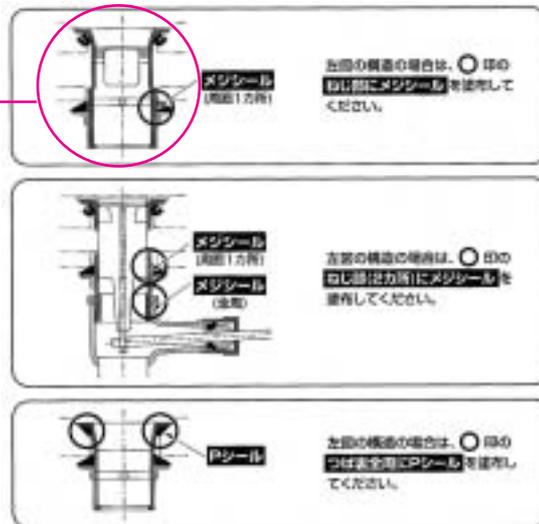
(例)

- ① 上方(三角パッキンの当たる部分)に少量塗布。



- ② 三角パッキンを挿入。

排水金具のタイプ別にご対応ください



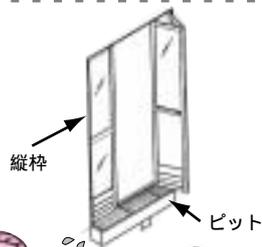
*上記「注意書」を排水金具に同梱。

段差解消折戸「床下に漏水した」のお知らせ

事象

段差解消折戸において、縦枠とピットの
接合部より床下に漏水した。

対象品番:EWBS602LR / RR、EWBS603R

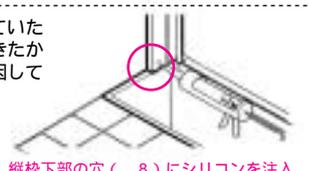


なぜ？

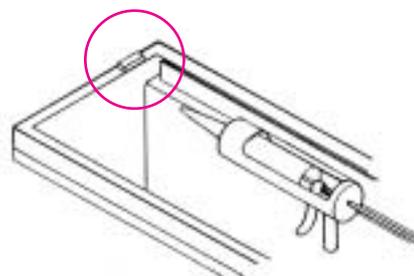
原因

縦枠とピット接合部のシリコンコーキングが
十分ではなかったためです。

以前施工説明書でガイドしていた
方法では、シリコンを充填できたか
確認しづかったことも起因して
いると思われます。



縦枠下部の穴(8)にシリコンを注入。

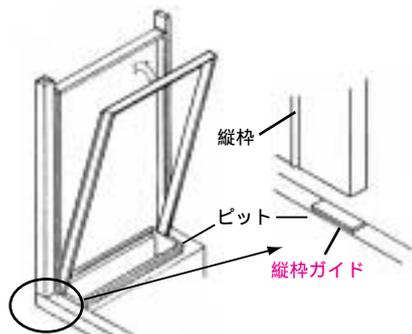


もう
だいじょうぶ！

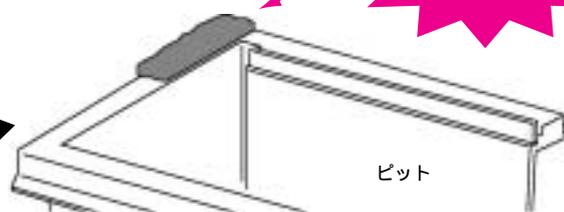


これで解決

縦枠を立て込む際、ピットにある「縦枠ガイド」周辺(左右2カ所)
に確実にシリコンを塗布してください。



シリコン塗布



*縦枠下部の穴(8)からの充填は不要です。

段差解消折戸「折戸が倒れてくる」のお知らせ

事 象

折戸を取付けたが、うまく固定できず倒れてくる。

対象品番：EWBS602LR/RR、EWBS603R

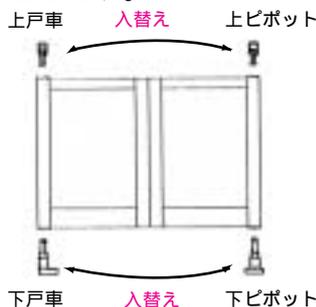


なぜ？

原 因

ピボットと戸車を入替えていないためです。

折戸は、右吊元の状態で出荷されますので、左吊元にする場合、ピボットと戸車を入替える必要があります。



*吊元を入替えたのに倒れる場合は、ピボットストッパー部がレール切欠にうまく掛かっていないことが考えられます。

もう
だいじょうぶ！



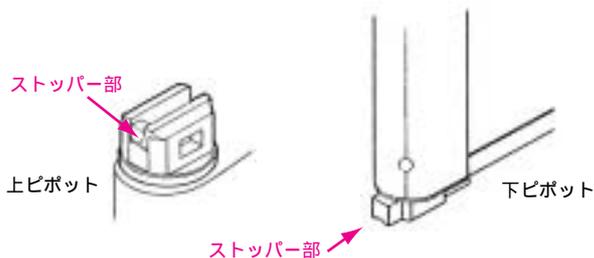
これで解決

左吊元にする場合、ピボットと戸車を入替えてください。

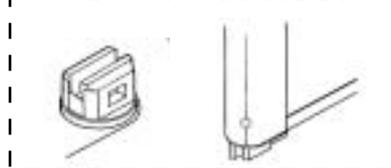
ポイント1

吊元側にピボットを取付けます。

ストッパー部が付いているのがピボットです。



戸車は、ストッパー部がありません。



ポイント2

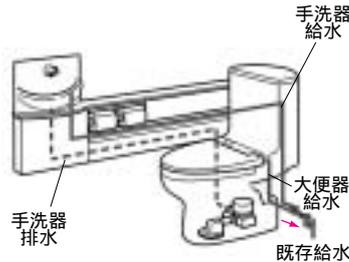
ピボットと戸車は、上は上、下は下同士で入替えます。

新商品「ワンデーリモデルコンビ」施工のポイントのお知らせ



施工のポイント

新しく給排水工事をすることなく、大便器と手洗器を設置できる「ワンデーリモデルコンビ」の施工のポイントをお知らせします。



*レストパルスでおなじみの「給水分岐・排水合流技術」で実現。

ポイント1 分岐金具の床固定位置は、手洗器の反対側になります。

施工説明書のイラストは、左側に手洗器がある場合を代表して記載していますので、ご注意ください。

【手洗器左勝手タイプの場合】



便器に向かって
右側

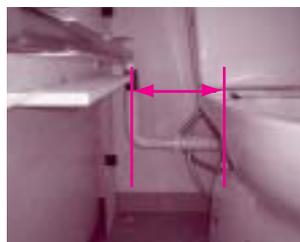
【手洗器右勝手タイプの場合】



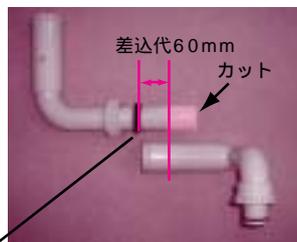
便器に向かって
左側

ポイント2 手洗器排水管は差込代を60mm確保して、カットします。

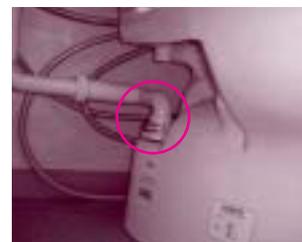
「排水勾配の調整」及び「抜け防止」より、差込代60mmを確保してカットください。



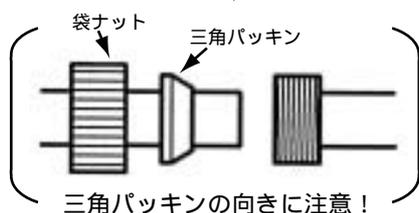
① カットする寸法を現物合わせて確認。



② 差込代60mmを確保してカット。



③ 排水勾配を取るように差込代を調整後、接続部に固定。



④ 完成。

新商品「手洗器付トイレキャビネット」施工のポイントのお知らせ



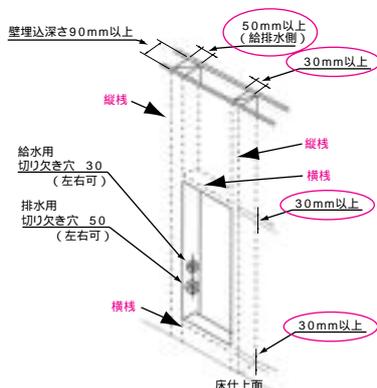
施工のポイント

手洗器付トイレキャビネットに、紙巻器カウンターとコーディネートできるタイプを品揃えしましたので、その施工のポイントをお知らせします。

<対象品番>
YSC46FC、YSC46FS、YSC46AFC、YSC46AFS



ポイント1 補強棧の取付けが必要です。

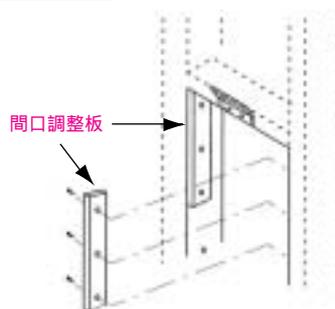


<補強棧の厚み>
給排水側の縦さん : 50mm以上
その他縦さん・横さん : 30mm以上

ポイント2 間口調整板を縦さんに固定します。

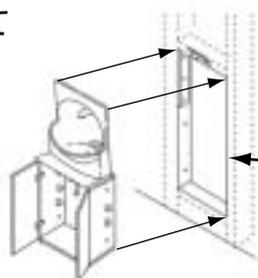
洗面器を確実に固定するため、付属の間口調整板を壁仕上面に合わせて固定してください。

(タッピンねじ付属)



ポイント3 壁仕上げは本体取付後に行います。

本体と壁面に隙間が生じますので、壁仕上げは施工後に行ってください。



仕上げ材(クロスやコーキング等)で隙間の調整をしてください。

「ハイクオリティ化粧鏡アーチデザインシリーズ」施工のポイントのお知らせ



施工のポイント

アーチ状の照明部と鏡を一体化させた従来にない化粧鏡「ハイクオリティ化粧鏡(アーチデザインシリーズ)」の施工のポイントをお知らせします。

対象品番:EL80004、EL80005、EL80006、EL80007



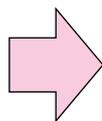
ポイント1 照明部は、必ずランプ保護材を付けたまま壁に取付けます。

照明は極細ランプ(3mm)を使用しているため、ランプ保護材を外して施工すると、無意識のうちにランプを割ってしまうことがあります。

【正しい施工】



① ランプ保護材を付けたまま照明部を壁に固定する。



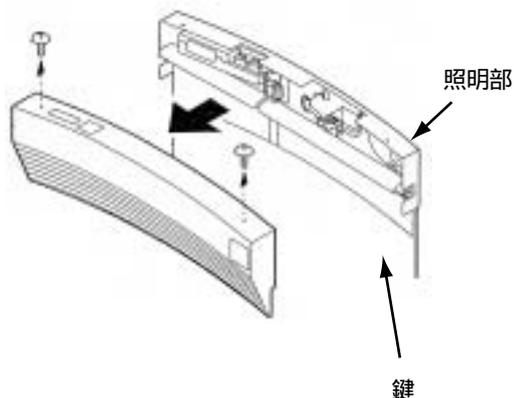
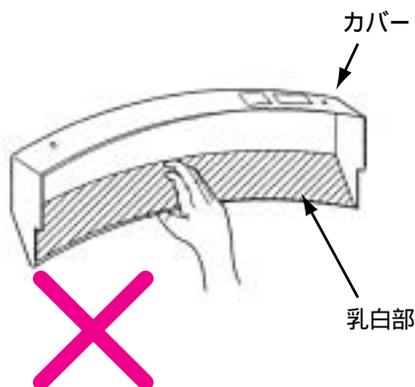
ランプ保護材(透明樹脂)



② 照明部取付け後に電源結線を行い、最後にランプ保護材を取外します。

ポイント2 照明カバー内面(乳白部)を素手で触らないでください。

カバー内面(乳白部)を素手で触ると、外観不良の原因になります。



*万一素手で触り汚れが付着した場合は、水拭きしてください。

お詫び

誤記訂正

「新コンポーネント・Jシリーズ *あこがれ*」
給水位置の件

’02年7月に発売しました「新コンポーネント・Jシリーズ *あこがれ*」において、洗面所カタログに掲載している給水位置に誤りがありました。皆様方には、ご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございません。



お手元に当ツールがございましたら、内容ご訂正の上、ご使用いただきますようお願い申し上げます。

洗面所カタログ(2002.05)【カタログNo.1402】 P.124

<対象機種>

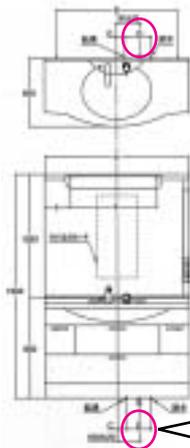
間口750mm ストックカーゴタイプ シャンプー水栓
(品番)

LDSJ758BS、LDSJ759BS、LDSJ758BT、LDSJ759BT (:色番)



<誤記>

ストックカーゴタイプ+一面鏡・スウィング三面鏡

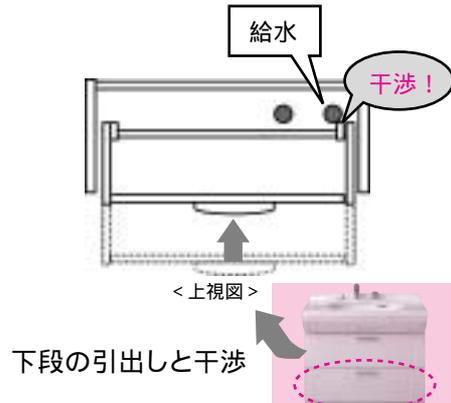


給水・給湯位置

水栓金具	C	D	E
シングルレバー	75	75	250
シングルシャンプー	70	210	200
サーモシャンプー	70	210	200

(正) 190

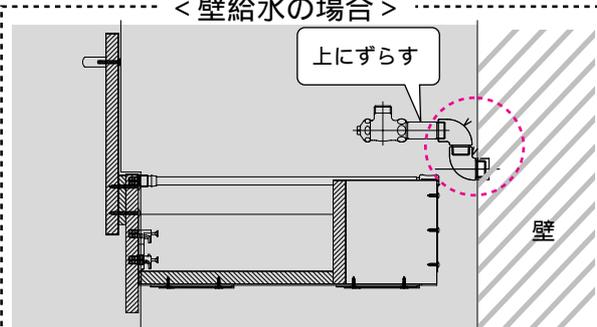
給水位置の誤記により発生する不具合



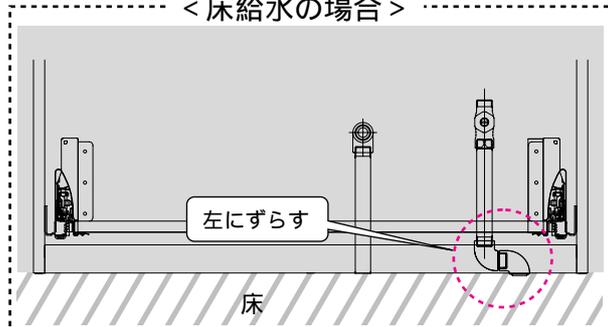
<既に給水管を配管した現場では...>

ご迷惑をおかけし大変申し訳ありません。お手数ですが、エルボを使い下記のようにご対応願います。

<壁給水の場合>



<床給水の場合>



お願い

取扱説明書の確実な配布お願いについて



取扱説明書には「操作方法」「安全上の注意事項」などお客さまにぜひ読んでいただきたい内容を掲載しております。**必ずお渡しください。**

また、不具合発生時は「故障かな?!と思ったら」のページをまず確認いただくようお客様にご説明ください。

取扱説明書に自社名を記入しておくことにより、将来の**買い替え需要**への種まきにもなります。

保証書の記載もお忘れなく!

*取扱説明書を渡していない状況で、お客様に何らかの不具合が生じた場合、トラブルになりかねませんので、確実な配布をお願いします!